



かがやく瞳

令和4年度

2023. 3. 17

No. 4 2

「ひだまり学年」の卒業式 ～結び付きがつくった卒業式～

3月15日（水）ひだまり学年11名の卒業式が行われました。

今年度の卒業式練習は、これまでの子どもたちの生活の様子や朝の歌の響きから、これまでより1時間練習時間を少なくしました。（たった1時間ですが、大きな決断です。）卒業式練習を終えて、先生達からは不安の声は全くありませんでした。口にはしませんが「しっかりやれる人たちだ。」と先生達は子どもたちを信じていました。

卒業式の歌、立ち居振る舞い、座っている姿勢は本当に素晴らしいものでした。特に歌には迫ってくるものがありました。気持ちを込めて歌っていることがビンビン伝わってきました。卒業生と在校生の思いが呼びかけの言葉や歌になって体育館の真ん中で響き合いました。

卒業式はその学校の教育の集大成と言います。「本当にそうだなあ。」と思いました。卒業する11人と在校生が今まで紡いできた結び付きが表現された卒業式でした。縦割り班で行ってきた行事・清掃、登校班での登校、休み時間の交わりなど、それらがあってあの姿、あの卒業式になりました。ご来賓のPTA会長さんは、卒業式に感動し門送りまで見ていただきました。ありがたいことでした。

新しい春がやって来ます。今年度も登校日をあと1日残すのみとなりました。卒業生がいない学校は少しさびしい感じがしますが、子どもたちは益々元気です。大仕事を終えた充実感とその元気の元となっているようです。



【歌「変わらないもの」を合唱する卒業生】

教室・学校との別れ

～「ありがとう」の響き合い～

卒業式後の教室や門送りの様子



【お父さんお母さんへのお手紙】



【担任・元担任の先生へ感謝の印を】

白黒で鮮明ではないのですが、卒業式後のあたたかい雰囲気を感じていただけると有り難いです。



【担任の先生から一人一人に花束とメッセージ】



【お父さんお母さんたちからもおめでとう】



【子どもたち同士のメッセージ交換】



【最後は交通安全の誓いでさようなら】



【エールで門送り 3年生応援団がんばる】



【四方八方から手が出て握手攻め】